

# 2018年度第5回 ヒトゲノム研究倫理 を考える会



—がんゲノム医療を進めるために何が必要か—

日時：2019年1月16日（水）14：00～17：00（13：30開場）

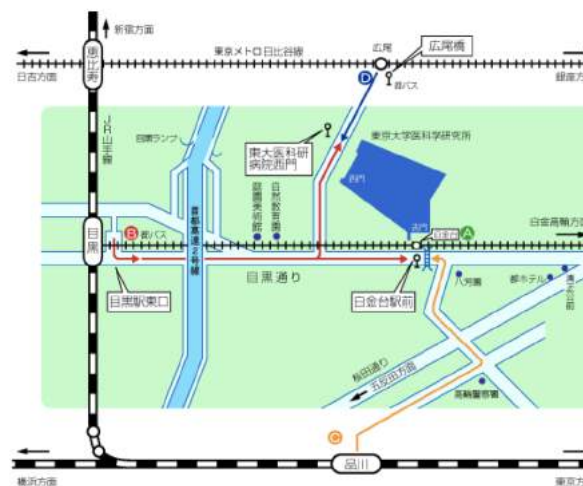
会場：東京大学医科学研究所 1号館 講堂

東京都港区白金台4-6-1

URL: <http://www.ims.u-tokyo.ac.jp/imsut/jp/access/access/>

## プログラム：

1. 開会の挨拶  
武藤 香織（東京大学医科学研究所）
2. がん遺伝子パネル検査について（仮）  
河野 隆志（国立がん研究センター）
3. がん遺伝子パネル検査のインフォームド・コンセント（仮）  
武藤 香織（東京大学医科学研究所）
4. 患者・家族の立場から（仮）  
太宰 牧子（（一社）ゲノム医療当事者団体連合会）
5. 生命保険とゲノム医療の今後（仮）  
（一社）生命保険協会
6. ゲノム医療に関する総合的な政策のあり方（仮）  
薬師寺 みちよ（参議院議員、予定）
7. 指定発言  
加藤 和人（大阪大学大学院医学系研究科）
8. 質疑応答・総合討論



対象：大学・研究機関の倫理審査関係者、研究者等 定員：50名、参加費：無料  
参加登録：下記のGSユニットウェブサイトから参加登録をお願いします。

<https://www.genomics-society.jp/news/event/post-20190116.php/>



主催者：文部科学省科学研究費新学術領域「先進ゲノム支援」ゲノム科学と社会ユニット(GSユニット)

お問い合わせ先：大阪大学大学院医学系研究科医の倫理と公共政策学

06-6879-3688 [workshop@eth.med.osaka-u.ac.jp](mailto:workshop@eth.med.osaka-u.ac.jp)

